



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
 コード番号 3042 URL <https://www.secuavail.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 マネージャ (氏名) 林 泰弘 TEL 06-6136-0026
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,149	4.6	35	—	37	—	42	△81.3
2024年3月期	1,098	6.8	△32	—	△38	—	228	—

(注) 包括利益 2025年3月期 41百万円 (△51.5%) 2024年3月期 85百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	5.57	5.57	3.7	2.5	3.1
2024年3月期	29.78	29.77	20.8	△2.8	△3.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 △6百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,552	1,186	76.4	154.21
2024年3月期	1,482	1,145	77.2	148.83

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,185百万円 2024年3月期 1,144百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△20	△66	△2	1,112
2024年3月期	△25	459	△1	1,200

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	15	35.9	1.3
2026年3月期 (予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		50.8	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,320	14.9	109	210.8	109	192.4	75	76.9	9.85

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	7,690,000株	2024年3月期	7,690,000株
2025年3月期	448株	2024年3月期	448株
2025年3月期	7,689,552株	2024年3月期	7,689,552株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	829	△0.5	31	—	32	—	42	△81.6
2024年3月期	833	4.1	△62	—	△62	—	228	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	5.47	5.47
2024年3月期	29.77	29.76

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	1,471	1,471	1,148	1,148	78.0	149.29	149.29	
2024年3月期	1,395	1,395	1,108	1,108	79.3	144.00	144.00	

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,147百万円 2024年3月期 1,107百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

昨今のトランプ政権による世界経済の急激な変化、急激な物価上昇、政府が国民への投資促進政策NISA等を進め、「能動的サイバー防御」関連法案の整備検討に時間を要している中、ネット証券取引における不正アクセスの急増など、サイバー安全保障分野で欧米主要国より遅れている日本を狙ったネット犯罪の被害は急増しています。

そのような状況で、当社グループは、マネージド・セキュリティ・サポート・プロバイダーとして、お客様のシステムセキュリティを確保し、事業運営を安心して継続できる「安全」で「お役に立てるサービス」を提供する会社として、末永くお付き合いいただける企業を目指す使命（ミッション）を再認識するため、「原点回帰」を当連結会計年度のテーマとして、掲げてまいりました。

具体的な活動としては医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに対応していけるよう病院向けセキュリティサービスの提供とクリニック向けサービスの提供を開始することができました。また、長年にわたる純国産となるログ解析を含むセキュリティ管理システムをベースとした、大手ディストリビューターなどとの提携や協業に着手した結果、新たに新規パートナーとの提携に成功し、ビジネスチャンスを拡げることができました。さらに、大学等の公共機関の実績に加え、医療業界での実績も浸透し、日本を代表する病院から地域医療を担う医院に至るまでサービスを拡げることができました。

以上の結果、売上高は1,149,075千円（前年同期比4.6%増）となりました。営業利益につきましては、仕入価格の上昇や人員拡充、沖縄カスタマーサポートセンター増床や子会社によるセキュリティ運用基盤の研究開発などの経費が嵩み、35,121千円（前年同期は32,857千円の営業損失）となりました。経常利益は、37,330千円（前年同期は38,642千円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、42,811千円（前年同期比81.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(a) 情報セキュリティ事業

情報セキュリティ事業につきましては、既存顧客とのストック型サービスの契約更新に加え、新規サービスの企画開発、新規案件獲得に取り組みました。売上高は939,801千円（前年同期比1.2%増）となりました。セグメント利益につきましては、人員増や沖縄カスタマーサポートセンター増床などの投資を実施しながらも、148,236千円（前年同期比88.2%増）となりました。

(b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、既存顧客との取引拡大、人件費上昇に伴う契約金額の交渉や新規案件の受注により、売上高は209,274千円（前年同期比23.0%増）となりました。セグメント利益につきましては、10,203千円（前年同期比43.7%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は1,428,274千円となり、前連結会計年度末に比べ5,724千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が88,478千円、前渡金が15,672千円それぞれ減少したことに対し、売掛金が50,630千円、その他流動資産が52,069千円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は123,994千円となり、前連結会計年度末に比べ75,389千円の増加となりました。これは、投資有価証券が57,258千円、繰延税金資産が10,170千円それぞれ増加したことによるものです。

以上により資産合計は、1,552,268千円となり、前連結会計年度末に比べ69,665千円増加いたしました。

(負債の部)

流動負債は353,359千円となり、前連結会計年度末に比べ28,893千円の増加となりました。これは主に、前受金が150,134千円増加したことに対し、未払法人税等が123,070千円減少したことによるものです。

固定負債は12,827千円となり、前連結会計年度末に比べ7千円の減少となりました。これは、リース債務が2,308千円減少したことによるものです。

以上により負債合計は、366,186千円となり、前連結会計年度末に比べ28,885千円増加いたしました。

(純資産の部)

純資産は1,186,082千円となり、前連結会計年度末に比べ40,779千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が42,811千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、1,112,261千円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、20,058千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益36,444千円、売上債権の増加額50,630千円、前受金の増加額150,134千円、法人税等の支払額120,072千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、66,371千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出59,434千円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2,048千円となりました。これは、リース債務の返済による支出2,048千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、政治・経済、ウクライナや中東情勢、物価上昇、米国による追加関税など、世界的な景気減速の懸念材料は相変わらず多く、不透明な状況が続くと予想されます。

当社グループは、「Growth」を新たなテーマとし、セキュリティ専門グループとしての自負を持ち、「お客様やパートナーをよく知る」「自社グループの製品・サービスをよく知る」そして「お客様の視線で解決策をご提案」できるように取り組んでいます。また、来期2026年8月に創業25周年を迎えるにあたり、更なる利益体質強化を目指し、株主様にもより喜んでいただける様に努力をする所存であります。

このような状況を踏まえ、2026年3月期につきましても、重点施策であるパートナーとの連携強化によるアップセルや新規顧客の獲得に注力するとともに、セキュリティ運用基盤の機能強化やクラウドサービス化、サービスラインナップの増強などの施策を継続して実施し、収益拡大に取り組んで参ります。

以上により、2026年3月期の連結業績につきましては、売上高1,320百万円(前期比14.9%増)、主に人員体制強化、新規サービス企画開発、セキュリティ運用基盤の開発、顧客開拓のためのマーケティング等の事業投資により、営業利益109百万円、経常利益109百万円、親会社株主に帰属する当期純利益75百万円を予想しております。

上記予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は、今後の様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,200,740	1,112,261
売掛金	145,812	196,442
原材料及び貯蔵品	2,478	1,035
前渡金	64,613	48,940
前払費用	19,646	16,816
その他	707	52,777
流動資産合計	1,433,998	1,428,274
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	—	4,525
有形固定資産合計	—	4,525
投資その他の資産		
投資有価証券	2,139	59,397
差入保証金	41,607	45,042
繰延税金資産	4,858	15,029
投資その他の資産合計	48,605	119,469
固定資産合計	48,605	123,994
資産合計	1,482,603	1,552,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,223	21,652
リース債務	2,008	2,269
未払金	14,064	9,954
未払費用	46,020	43,074
未払法人税等	125,045	1,974
未払消費税等	17,371	25,325
前受金	71,351	221,485
預り金	11,661	8,986
賞与引当金	16,719	18,636
流動負債合計	324,466	353,359
固定負債		
リース債務	2,308	—
資産除去債務	8,024	8,024
退職給付に係る負債	1,961	4,802
繰延税金負債	539	—
固定負債合計	12,834	12,827
負債合計	337,300	366,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	191,954	234,766
自己株式	△123	△123
株主資本合計	1,143,194	1,186,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,228	△203
その他の包括利益累計額合計	1,228	△203
新株予約権	880	280
純資産合計	1,145,302	1,186,082
負債純資産合計	1,482,603	1,552,268

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,098,958	1,149,075
売上原価	655,870	698,327
売上総利益	443,087	450,748
販売費及び一般管理費	475,944	415,626
営業利益又は営業損失(△)	△32,857	35,121
営業外収益		
受取利息	961	591
受取配当金	28	40
補助金収入	1,710	1,888
雑収入	185	26
営業外収益合計	2,886	2,546
営業外費用		
支払利息	212	133
持分法による投資損失	6,953	—
投資事業組合運用損	—	203
雑損失	1,505	0
営業外費用合計	8,671	337
経常利益又は経常損失(△)	△38,642	37,330
特別利益		
投資有価証券売却益	421,417	—
新株予約権戻入益	—	600
特別利益合計	421,417	600
特別損失		
減損損失	39,003	1,485
特別損失合計	39,003	1,485
税金等調整前当期純利益	343,771	36,444
法人税、住民税及び事業税	114,785	3,804
法人税等調整額	27	△10,170
法人税等合計	114,812	△6,366
当期純利益	228,958	42,811
親会社株主に帰属する当期純利益	228,958	42,811

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	228,958	42,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,708	△1,431
その他の包括利益合計	△143,708	△1,431
包括利益	85,249	41,379
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	85,249	41,379
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	627,580	323,782	△37,003	△123	914,235
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			228,958		228,958
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	228,958	—	228,958
当期末残高	627,580	323,782	191,954	△123	1,143,194

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	144,937	144,937	880	1,060,053
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				228,958
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△143,708	△143,708		△143,708
当期変動額合計	△143,708	△143,708	—	85,249
当期末残高	1,228	1,228	880	1,145,302

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	627,580	323,782	191,954	△123	1,143,194
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			42,811		42,811
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	42,811	—	42,811
当期末残高	627,580	323,782	234,766	△123	1,186,005

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,228	1,228	880	1,145,302
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				42,811
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,431	△1,431	△600	△2,031
当期変動額合計	△1,431	△1,431	△600	40,779
当期末残高	△203	△203	280	1,186,082

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	343,771	36,444
減価償却費	14,567	925
減損損失	39,003	1,485
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△320	2,840
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,695	1,917
受取利息及び受取配当金	△990	△632
支払利息	212	133
投資事業組合運用損益(△は益)	-	203
持分法による投資損益(△は益)	6,953	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△421,417	-
新株予約権戻入益	-	△600
売上債権の増減額(△は増加)	△553	△50,630
棚卸資産の増減額(△は増加)	△907	1,442
仕入債務の増減額(△は減少)	5,315	1,429
前受金の増減額(△は減少)	△16,114	150,134
その他	△2,969	△45,578
小計	△31,753	99,515
利息及び配当金の受取額	990	632
利息の支払額	△212	△133
法人税等の還付額	8,775	-
法人税等の支払額	△3,731	△120,072
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,931	△20,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,359	△6,936
貸付けによる支出	△30,000	-
貸付金の回収による収入	47,500	-
投資有価証券の取得による支出	-	△59,434
投資有価証券の売却による収入	458,040	-
その他	△1,027	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	459,153	△66,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,969	△2,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,969	△2,048
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	431,251	△88,478
現金及び現金同等物の期首残高	769,488	1,200,740
現金及び現金同等物の期末残高	1,200,740	1,112,261

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失をベースとした数値であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報セキュリティ 事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	928,767	170,190	1,098,958	—	1,098,958
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	928,767	170,190	1,098,958	—	1,098,958
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	36,925	36,925	△36,925	—
計	928,767	207,116	1,135,883	△36,925	1,098,958
セグメント利益又はセグメント損失(△)	78,761	18,133	96,894	△129,752	△32,857
セグメント資産	1,170,017	101,143	1,271,161	211,442	1,482,603
その他の項目					
減価償却費	14,567	—	14,567	—	14,567
減損損失	39,003	—	39,003	—	39,003
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	14,215	—	14,215	—	14,215

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)等であります。

(2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社グループでの現金及び預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報セキュリティ 事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	939,801	209,274	1,149,075	—	1,149,075
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	939,801	209,274	1,149,075	—	1,149,075
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	40,229	40,229	△40,229	—
計	939,801	249,503	1,189,305	△40,229	1,149,075
セグメント利益	148,236	10,203	158,440	△123,318	35,121
セグメント資産	1,166,893	117,153	1,284,046	268,222	1,552,268
その他の項目					
減価償却費	925	—	925	—	925
減損損失	1,485	—	1,485	—	1,485
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,936	—	6,936	—	6,936

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)等であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社グループでの現金及び預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	148.83円	154.21円
1株当たり当期純利益	29.78円	5.57円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	29.77円	5.57円

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	228,958	42,811
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	228,958	42,811
普通株式の期中平均株式数(株)	7,689,552	7,689,552
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,394	1,944
(うち新株予約権(株))	(1,394)	(1,944)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。